

## 情報連絡員の報告からみた“都内中小企業の景況” 中小企業の景況ほぼ横這いで推移

台風、地震等の天災に見舞われた半年  
(平成16年8月～平成17年1月)

- 東京都中央会 -

東京都中小企業団体中央会は3月16日、東京都中小企業会館講堂で平成16年度後期分の『中小企業団体情報連絡員報告会』を開催した。この報告会は都内の組合に在籍する情報連絡員(150名・内訳、製造業65名、非製造業85名)から毎月提出される情報連絡票から半年毎にその期における業界・中小企業の景況を「情報連絡票のまとめ」として状況報告を行い、今後の情報活動の一助とすることを目的としている。なお、東京都からは産業労働局商工部調整課・沼澤課長補佐が出席した。「情報連絡票のまとめ」の概要は次のとおり。

### 情報連絡票のまとめ

[平成16年8月～平成17年1月]

(製造業65名、非製造業85名、計150名)

### 要約

今期の都内中小企業の景況を情報連絡員の報告から見ると、半年間の期間平均の数値は、横這いないし若干悪化という結果になった。前期の16年7月に「業界の景況」DI値(前年同月比)が14年ぶりにプラスに転じたが、今期は一度もプラスになることなく、今期平均は-11.6と

なった。

台風、地震などの影響の他、原油高等も影響し、明るい材料の少ない半年であった。しかし、アテネ・オリンピックで薄型テレビ、DVDレコーダーなどが売れ、東京株式市場の年末の大納会は2年連続しての前年を上回る数値を示した等今後期待が持てそうだ。

### 特記事項及び要望事項

【主な特記事項】

猛暑の影響様々

台風、地震、原油高の三重苦  
クリスマス・正月商戦は暖冬で苦戦

【主要要望事項】

組合に対する補助金・助成金の拡充を  
お願いしたい。  
景気対策、円高対策を望む。

事業廃止事業所への支援を要望する。  
土壌汚染対策法や環境条例で長期に土  
地利用が制限され困っている。

BSE問題は、消費者が納得できる検査  
方法に妥協案を見出し、一日も早い輸  
入解禁を望む。

今期の総合的な動き

	業界の景況DI		売上高DI		収益状況DI	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期
製造業	- 3.3	↘ - 11.6	14.4	↘ 9.8	- 8.7	↘ - 18.0
非製造業	- 26.3	↘ - 32.4	- 19.6	→ - 18.6	- 31.2	→ - 34.5

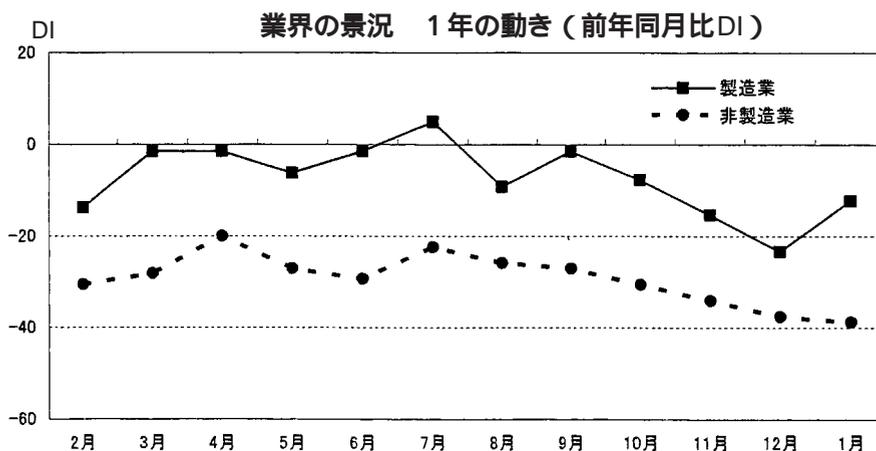
(前年同月比のDI値を6カ月平均したもの。)

(注) 数値はDI値。DIとは、ディフュージョン・インデックスの略で、前期又は前年同期に比べ「増加」・「上昇」・「好転」したとする割合から「減少」・「低下」・「悪化」したとする割合を差引いた値である。

業界の景況

製造業 今期平均では「好転」15.7%、「悪化」27.3%、DIは-11.6。

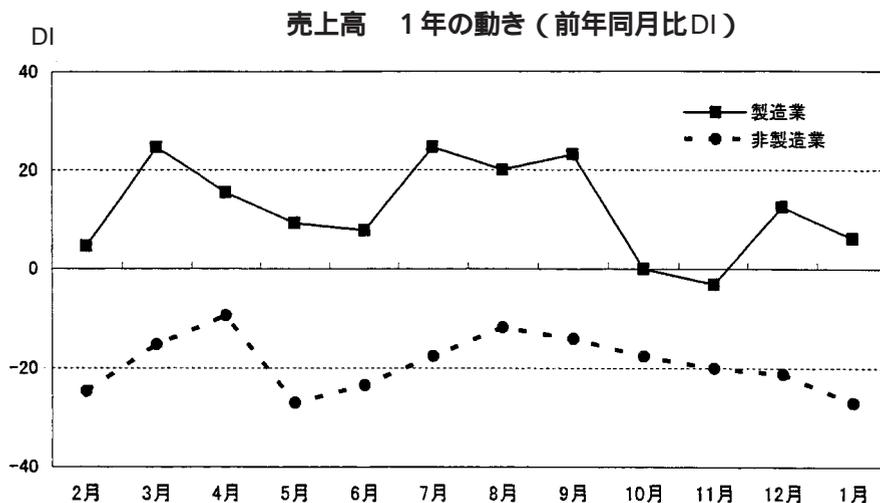
非製造業 今期平均では「好転」5.7%、「悪化」38.0%、DIは-32.4。



### 売上高

製造業 今期平均では「増加」33.9%、「減少」24.2%、DIは9.8。

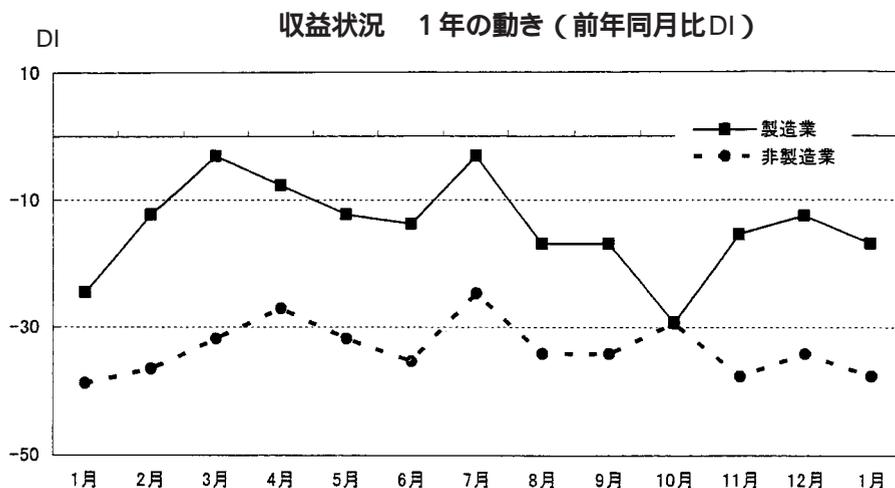
非製造業 今期平均では「増加」17.6%、「減少」36.3%、DIは-18.6。



### 収益状況

製造業 今期平均では「好転」12.1%、「悪化」30.1%、DIは-18.0。

非製造業 今期平均では「好転」7.7%、「悪化」42.2%、DIは-34.5。



## 各月の特記事項及び動き

- 8月 「記録的な猛暑が8月も続いたが、アテネ・オリンピックのお陰で薄型テレビ、DVDレコーダーが好調であった」(電気製品小売)、「8月は異常気象で野菜類はできすぎで安値、後半は水不足でトマト、キュウリ、ナスが高騰」(青果物小売)
- 31日 金融庁が、整理回収機構(RCC)に対し、業務改善命令を出す
- 9月 「台風の被害が西日本で大きく、例年関東地区に搬入されている作物が不足し高値になった」(多摩地区青果物小売)
- 27日 ニューヨーク原油先物相場の時間外取引で1バレル=50.25ドルと初めて50ドル突破
- 27日 第2次小泉改造内閣が発足、総理は記者会見で「改革実現内閣」と強調
- 10月 「台風の影響で野菜が高値になり、冷凍野菜も品薄で価格が上がった。材料が上がっても弁当の値段は上げられないので仕入で工夫している」(弁当製造)、「溶剤の値上がりのためシンナーメーカーはそれぞれ値上げに向けて動き始めている」(塗料製造)
- 13日 大手スーパーのダイエーが産業再生機構に支援を正式に要請
- 11月 「玩具業界の最需要期であるクリスマス商戦の本番だが、ヒット商品も生まれず、定番商品の売れ行きも今ひとつで苦戦模様」(玩具卸)
- 3日 米大統領選で共和党のブッシュ大統領が民主党のケリー上院議員を破り再選
- 12月 「暖冬の影響で大幅な落ち込み、帽子はファッション製品だが天候に大きく左右される」(帽子製造)
- 28日 厚生労働省が11月の有効求人倍率は11年10か月ぶりに0.92倍に回復したと発表
- 1月 「総じて振るわない年明けとなる。新築物件もかなり減少し、リフォーム中心の傾向が加速しそうな年となることは必至」(木材販売)
- 20日 2004年の倒産件数が13年ぶりに14,000件を下回り13,679件となった(東京商工リサーチ)